



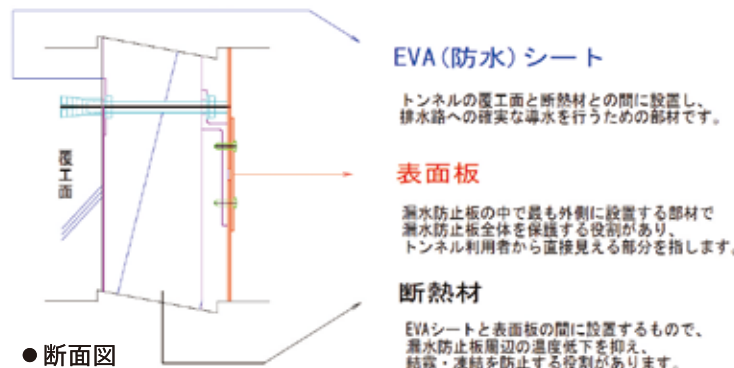


● 現況 8月4日撮影



● 漏水防止板設置

## 一般国道230号 札幌市 定山溪トンネル漏水防止板設置外一連工事



● AIダンプキーパー



● 施工場所：札幌市南区定山溪

● 発注者：北海道開発局 札幌開発建設部

● 施工業者：萩原建設工業株式会社

● 施工期間：令和8年3月31日～令和8年12月18日

● 進捗率：65.0%(7月末現在)

土木

本工事は、一般国道230号定山溪トンネルにおいて老朽化した漏水防止板やケーブルラックの更新、コンクリートのはく落箇所の修復を行うものです。片側交互通行規制や高圧線の停電・復電作業を行いながら施工を進めています。

定山溪トンネルは札幌市中心部と定山溪温泉、中山峠、洞爺湖方面を結ぶ国道230号の重要な交通施設であり、大型トラックなどの物流交通が多いほか、夏休みシーズンや秋の紅葉シーズンは交通量が増加するため、交通規制に伴う第三者災害の未然防止が安全管理上の課題です。当現場では登録有形文化財にも認められた定山溪トンネルの景観と安全性を守るため不可視部分の確実なメンテナンスを行い、次世代へインフラを引き継ぐ重要な役割を担っています。

また、冬季の降雪による第三者災害を防ぐため、降雪前の竣工を目指し、昨年度の施工経験も踏まえて計画的かつ効率的な施工を進め、交通安全と文化財の保全を第一に、無事故無災害の竣工を目指してまいります。

現場代理人・監理技術者：早川 剛史／担当技術者：塩谷新太



● 全景 7月23日撮影

## 大津漁港道路改良(屋根施設)工事



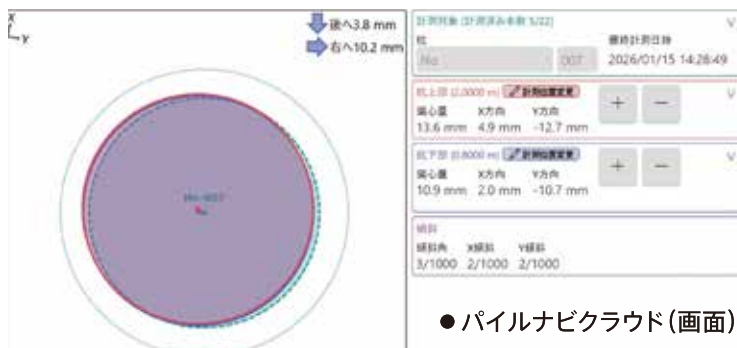
● 全景(道路側) 7月23日撮影



● 内部 7月23日撮影



● パイルナビクラウド



● 施工場所：中川郡豊頃町大津港町33-1の内側

● 発注者：北海道開発局 釧路開発建設部

● 施工業者：萩原・葵経常建設共同企業体

● 施工期間：令和7年5月30日～令和8年8月6日

● 進捗率：100%



本工事は、豊頃町大津漁港において取り扱われるサケ等の水産物の衛生管理強化を目的として整備する屋根施設のうち、道路側部分を施工するものです。

本屋根施設は、R6年に完成した岸壁側と合わせることで、船の荷揚げから計量、積み込みまで雨にさらされないようにした道内初の試みとなります。

施工制約から12月の厳寒期より着工いたしましたが、建築・土木の2つの視点から品質管理を行うことができたことと自負しております。ICT活用においては、パイルナビや建方システム等を活用して品質を可視化し、更なる品質向上と人員削減につなげることができました。

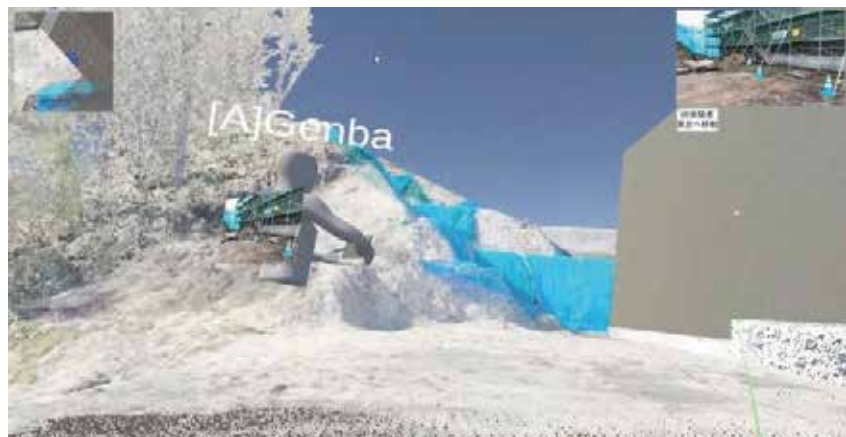
無事に竣工を迎えることができましたが、これも北海道開発局様及び大津漁業協同組合様をはじめとする関係者の皆様のご協力あってのものと思います。改めて御礼申し上げます。

現場代理人：嶋崎 憲政／監理技術者：梅津 秀之  
主任技術者：下山 音夢／担当技術者：梅崎 光

土木

遠隔臨場検査は、現場への移動時間を削減できるほか、検査員の安全確保にもつながっていることから、活用が広がっています。一方で、従来の遠隔臨場検査では「画面に映っている範囲しか確認できない」「現場全体の中で、今どこを見ているのか分かりにくい」といった課題もありました。

そこで当社が導入したのが「XRegion(クロスリジョン)」です。



検査員のゴーグルで見える映像 (VR)



現場のタブレットで見る画面

クロスリジョンは、あらかじめ構築した現場の仮想空間 (VR) を現場と遠隔地でリアルタイムに共有できる「メタバース遠隔臨場サービス」です。

遠隔地にいる検査員はVRゴーグルを装着して仮想空間に入ること、現場担当者とお互いの位置や視線を共有できるため、まるで現場を歩いているかのように周囲を見渡しなが、検査を進めることができます。さらに、レーザーポインターやAR(拡張現実)機能を使って、確認したい箇所を画面上で直接示せるため、言葉だけでは伝わりにくい内容も視覚的に共有でき、より正確なコミュニケーションが可能になります。



従来の遠隔臨場が「見せてもらう検査」だとすれば、クロスリジョンは、検査員自身が現場を歩き回る感覚で「見に行ける検査」です。

現場に足を運んだときと同じような感覚で検査を進められるため、検査項目だけでなく、気になった箇所もその場で確認・指摘できます。また、BIM/CIMデータや過去の記録と重ね合わせて確認できることから、検査の精度や効率が向上するだけでなく、移動時間の削減による安全性の向上、現場全体を見られることで透明性の向上にもつながっています。



現在、当社では土木工事を中心に、クロスリジョンの導入が広がっており、現場ごとの施工条件や検査内容に応じて活用しています。

検査員の安全を守りながら、より分かりやすく正確な情報共有を行うことで、信頼される施工管理と地域の安心・安全につながっています。



クロスリジョンでの検査イメージを動画でご覧ください

※YouTube アプリでの閲覧推奨



## 今月の表紙

撮影: 営業部 仁藤 正憲

今月の表紙は、4回目の登場となる鹿追町の然別湖です。

メディアにも取り上げられてかなり有名になってきましたが、この景色を見ると映画『千と千尋の神隠し』の水中線路を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。実は、この線路は観光用に造られたものではなく、冬を前に遊覧船を陸へ引き上げるために使われる、実用的なレールなのです。

この場所を訪れるなら、青空が美しく広がる9月がおすすめ。澄んだ空気と森の香りに包まれながら、湖面に伸びる線路を眺めてみてはいかがでしょうか。



2026年 9月号 / HAGIWARA TIMES vol.112

萩原建設工業株式会社

バックナンバーは当社HPよりご覧ください。

〒080-0807

北海道帯広市東7条南8丁目2

<https://www.hagiwara-inc.co.jp/>

TEL.0155-24-3030



DX認定